

金沢市立病院 地域連携室通信

スクラム

Vol.72

2023 春



腎臓・リウマチ科長 高桑 浩

日本透析医学会の報告では、2021年12月末の透析患者数は、約35万人と未だ増加傾向にあります。新規透析導入患者の原疾患は、糖尿病性腎症が40%、ついで腎硬化症が18%となっています。糖尿病、高血圧による腎合併症により、末期腎不全に至る患者さんが多くを占めています。通院中の患者さんのうち、腎合併症を有する患者さんを早期に診断し、かかりつけ医と腎臓専門医との2人主治医制での診療が必要となります。また、慢性腎臓病は、脳梗塞や心筋梗塞などの心血管疾患死亡の発症リスクになります。

慢性腎臓病(CKD)診療ガイドライン2018では、かかりつ



け医から腎臓専門医への紹介基準が示されています。eGRF低下、蛋白尿・血尿が基準となります。 当科では、平成 18 年 4 月より、腎臓機能改善外来を開始し、患者さんを先生方よりご紹介い ただいています。また、慢性腎臓病検査教育入院を行い、心血管疾患合併症の精査、糖尿病合併 症の精査、糖尿病に合併することが多い悪性疾患の精査を行っています。最大の目的は、患者さ んに腎臓食を実際に食べていただき、覚えてもらうことです。当科では 3 泊 4 日の慢性腎臓病検 査教育入院を行っています。

普段はかかりつけ医での診療を継続し、腎臓専門医へは3か月毎、腎機能が安定していれば、6か月毎の受診としています。

早期より2人主治医制での診療を行うことで、腎機能低下速度の緩徐化、腎機能の安定、改善が期待できます。管理栄養士による栄養指導を繰り返し行っています。

また、慢性腎臓病ステージ G4 以降への腎機能低下症例では、患者さんとご家族に腎代替療法について、治療法選択をともに考えていきます。

CKD 診療ガイドライン 2018 では、 $\underline{\text{eGFR}}$ が $45\text{mL}/\overline{\Omega}/1.73\text{m}^2$ 未満は紹介となっています。最近は、慢性腎臓病に対して、SGLT-2 阻害薬が保険適応となり、腎保護作用、腎機能低下速度を緩徐にすることが報告されています。SGLT-2 阻害薬は $\underline{\text{eGFR}}$ が $\underline{30\text{mL}}/\underline{\Omega}/1.73\text{m}^2$ 未満では効果が十

分に期待できないことより、eGFR は 30mL/分/1.73m² までの早期にご紹介いただきたくと患者さんにもメリットが大きいと考えます。

ご紹介の方は、初診の火曜日に受診していただいています。地域連携室へ ご連絡ください。

《糖尿病の病診連携》

内分泌•糖尿病内科長 小池 伸彦

新型コロナウイルスパンデミックのため約3年間の間、医療現 場では感染症治療が優先され、緊急を要さない糖尿病などの生活 習慣病の対応、治療が残念ながら後回しになる傾向がみられまし た。患者さん自身の通院の中断や受診控えなどもあり、検診受診 者も減少しました。

パンデミックの間のライフスタイルの変化の多くは生活習慣 病を増悪させました。

糖尿病については検査データ上、HbAlcの増加した症例が多く、 血糖の大きな変化はみられなくても肥満やフレイルなど代謝異 常に伴う体の変化を来した患者さんが増加しました。

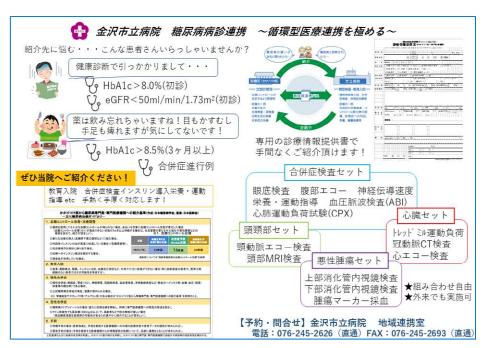
糖尿病薬の進歩から急激な代謝失調を呈する方は減りました が血糖を正常化しない限り体内での変化が進行します。ブドウ糖 をエネルギーに変える過程が障害され体内での必要なエネルギ



ー産生が減少すると、エネルギー不足が原因の一因であるフレイル、免疫力低下などを併発しま す。

また高血糖に続発する血管合併症(糖尿病性網膜症、腎症、末梢神経障害)の出現の有無や評 価は定期的な検査が必要です。癌も糖尿病で有意に発症が増加します。パンデミック後、再度生 活習慣病に注意を向けることが必要です。

当院の内分泌・糖尿病内科では外来、または短期入院にて患者さんの栄養状態の評価、栄養指



導、最小血管症、大血管症の 精査などを効率よく行わせ ていただきます。

パンフレットも新規に作 成いたしました。先生方のご 施設に通院中の糖尿病の患 者さんの指導、検査など、ご 希望がございましたらご紹 介のほどよろしくお願い申 し上げます。



~8名の医師が着仟しました~

放射線科長 こさか やすお 小坂 康夫

[得意分野]

放射線診断

画像診断を通し て、地域医療に貢 献できるよう精進 して参ります。



整形外科医長 しみず たかき 清水 貴樹 [得意分野] 脊椎脊髄外科

生まれ育った金沢 で診療できること を大変うれしく思 います。脊椎脊髄 疾患でお困りの場 合は、お気軽にご 相談ください。

4月から着任させ 整形外科医長 ていただきまし とよおか かず た。地域の皆様の 豊岡 加朱 カになれるように [得意分野] 精進いたします。 整形外科一般 よろしくお願いい たします。

むらまつ なおき 村松 直樹 [得意分野] 脳神経外科

一般

脳神経外科医長 これまでに、石川 県内のみならず、 北陸3県を中心に 様々な病院で勤務 してきました。そ こで培ったこれま での経験を生かし て、金沢市立病院 で日常診療、地域 医療に貢献してい きます。



腎臓・リウマチ科医長 り添った医療の提 供を心がけていま こばやし たく す。よろしくお願 小林 拓 いいたします。 [得意分野]

腎臓、透析、膠原病

内分泌・糖尿病内科医師 患者さまの療養の はじめまして。7 年ぶりに金沢の地 サポートができれ うおたに ゆうたろう で働きます。ここ ばと考えていま 魚谷 雄太郎 す。よろしくお願 数年は地域医療に [得意分野] 従事していまし いいたします。 内科一般 た。患者さんに寄



消化器内科医師 のむら ひろき 浩樹 野村

公立つるぎ病院より異動となりま した。卒後7年目となります。適切 な医療を提供し、地域医療に貢献で きるよう精一杯頑張っていきます。 よろしくお願いいたします。

[得意分野] 消化器疾患



呼吸器内科医師

ともあき よねだ 米田 知晃

金沢医療センターから異動して参り ました。肺癌や喘息、COPD、コロ ナなどの呼吸器疾患を中心に地域の 医療に役立てるよう頑張って参りま す。よろしくお願いいたします。

[得意分野] 呼吸器一般

金沢市立病院 地域連携室 〒921-8105 金沢市平和町3丁目7番3号 TEL: 076-245-2626 FAX: 076-245-2693 https://kanazawa-municipal-hosp.com/